

事務事業名		過疎集落等自立再生緊急対策事業【24新規】			会計	一般会計		事業種別		政策	開始	24	終了	25
課等名		上村自治振興センター	係等名											
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり										
		施策	11	支え、育む産業基盤づくり										
目的	対象(誰・何を)	上村を訪れる観光客			対象指標	指標名及び単位				24年度数値				
	意図(どういう状態にするか)	下栗ビューポイント及び程野中央構造線ジオパーク公園整備を行ない、遠山郷の魅力向上を図り、来訪者の増加を図る				遠山郷全体の来訪客数								
	向上させたい上位施策の成果指標	観光拠点の魅力向上による誘客強化												
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)					
	成果指標	遠山郷全体の交流人口の増			183000	217700	186000	210000						
	定性目標													
	事業概要													
<p>遠山郷には南アルプスをはじめ、旧市にはない優れた自然や、人の営みにより保たれてきた独特な文化や景観が存在している。合併協定の中でうたわれ、新市建設計画に搭載された「南アルプス遠山郷活性化プロジェクト」を具体的に実現させる手だてとして、飯田市の観光拠点である「遠山郷観光」を一体的、総合的に推進することにより、情報発信力を強化し、地域経済を活性化させるため、23年度に「遠山郷観光戦略計画」策定を行ったことを踏まえ、計画的に事業を推進しているが、上村地区については、H24年度総務省過疎集落等自立活性化推進交付金を活用する中で、下栗地区、程野地区の地域資源を活かした観光拠点の整備を住民団体と協調して行なう。</p> <p>①下栗の里観光拠点整備事業・・・下栗の里ビューポイントの遊歩道整備 ②程野地区中央構造線ジオパーク公園整備事業・・・程野地区で新たに発見された中央構造線の活断層跡、路頭跡を活かした公園整備</p>														
事業内容					名称				活動指標					
24年度事業内容	国補正予算を受け、総務省補助金を活用した観光振興策について計画した。計画実施は25年度に繰越して行なう。上村地区の観光拠点を整備し、遠山郷2地区の周遊型観光振興を目指す。25年度に繰越明許し実施する。				①下栗の里ビューポイント ・来訪者数、ガイド付きツアー実施回数 ②中央構造線ジオパーク公園の整備 ・来訪者数、案内ガイド養成									
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足								
事業費計(千円)①		0	7,582	0	7,582	【平成24年度特定財源】						過疎地域等自立活性化推進交付金(国)		
国庫支出金			7,151		7,151	【平成25年度特定財源】						過疎地域等自立活性化推進交付金H24→25繰越		
県支出金												(そ)一般財源繰越分H24→25		
起債														
その他					431									
一般財源			431											
人件費計(千円)②		0		200										
正規職員所要時間				56										
臨時職員所要時間														
総事業費①+②		0	7,582	200	7,582									
事業内容・目標達成状況の振り返り		国補正予算を受け、総務省補助金を活用した観光振興策について計画した。計画実施は25年度に繰越して行なう。上村地区の観光拠点を整備し、遠山郷2地区の周遊型観光振興を目指す。												
改革改善の考え方	①問題点	ハード面の整備に留まらない事業の展開。事業実施後の上村・南信濃2地区の連携体制の構築。												
	②改革提案	遠山郷観光協会の事業展開が両地区で展開するよう、組織体制強化を図る。												